

日本政府が推進「子供の未来応援基金」 全国のイトーヨーカドーで3月1日(水)から実施 ～全店舗の会計レジの募金箱で展開～

株式会社イトーヨーカ堂は、2017年3月1日(水)から3ヶ月間、内閣府等による、いわゆる貧困の連鎖の解消を目指して推進している「子供の未来応援国民運動」(推進事務局を 内閣府、文部科学省、厚生労働省及び日本財団で構成)と連携し、国民運動の一環として設置された「子供の未来応援基金」の募金を実施します。同基金を通じて、草の根で子供たちの支援を行う NPO 等を応援し、子供たちを支えるネットワークづくり等に活用されます。

当社では、2016年3月1日(火)より、国内のGMS(総合スーパー)として初めて、全国のイトーヨーカドー、セブン美のガーデン、ザ・プライス、全店舗の会計レジに募金箱を毎年設置し、年間を通じてお客様、従業員へ募金を呼びかける活動を行っております(セルフレジ等、一部設置不可のレジを除く)。この募金は3か月単位で様々な社会的課題の解決への一助になるテーマを決めて実施してまいります。

【展開例】※ディック・ブルーナさんの描く子どものイラストのデザインのPOPやポスターを展開



【レジの募金箱】



© Mercis bv

【店内ポスターを展開】

イトーヨーカドーは、一つの社会的課題に偏らず、様々な分野への課題に向き合っており、今後もお客様・従業員と共に事業活動を通じた社会的課題を解決する活動を行ってまいります。

以上